

大阪府立弥生文化博物館

令和6年度夏季特別展

- ▶開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- ▶休館日 毎週月曜日(ただし7月15日、8月12日は開館)、7月16日(火)、8月13日(火)
- ▶入館料 一般650円／65歳以上・高大生450円
 - ▶中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方とその介助者1名様は無料
 - ▶20名様以上の団体は団体割引料金

おくる

—弥生時代中・後期—
下内膳遺跡出土土器(生駒山西麓産)
〔兵庫県立考古博物館〕

令和6年

7.6 土
9.8 日



くわわる

—民族考古学的研究—
バブアニューギニア・イアトゥムル族の土器
(底外面)〔天理大学附属天理参考館〕

麦
子
麦

よむ

—土器と文字史料の総合研究—
平城宮跡出土土器の墨書「麦」、「麦子」
〔奈良文化財研究所〕

はかる

—自然科学的分析—
弓削ノ庄遺跡出土土器に含まれる
潜在イネ果実圧痕
(小畑弘己氏によるX線CT撮影画像)
〔大阪府教育委員会〕



—新たな分析と弥生社会—

土器研究の可能性

卑弥呼と出会う博物館

大阪府立弥生文化博物館
Museum of Yayoi Culture

指定管理者：AKN共同事業体

- 主催／大阪府立弥生文化博物館
- 共催／読売新聞社
- 後援／泉大津市・泉大津市教育委員会・和泉市・和泉市教育委員会

詳しくは当館のホームページまで！



白色のライン：段上遺跡出土甕(生駒山西麓産)の外形線比較

土器研究の歴史は古く、膨大な成果が積み重ねられてきましたが、近年、自然科学、民族考古学、文字史料との総合研究など、新たな視点に基づく多様なアプローチが試みられています。

本展では、このような土器研究の新たな展開を紹介したうえで、個性的な粘土と高度な技術を用いて生産され、弥生時代像の解明において重要な位置を占めてきた、生駒山西麓産土器について検討を行います。この土器群の生産・流通を新たな視点から捉えなおし、その背景にある弥生社会の特質に迫ります。



多量の粘土塊(土器原材料)が出土した
鬼塚遺跡の焼失住居(東大阪市)



つかう

—縄文時代晩期・弥生時代前期—

玉津田中遺跡出土土器(生駒山西麓産)
[兵庫県立考古博物館]

いとなむ

—弥生時代終末期以降—

葦屋北遺跡出土土器(生駒山西麓産)(参考)
[大阪府教育委員会]

学芸員による展示解説

毎週土曜日に特別展の見どころを解説します。

- 時 間：午前10時30分から(1時間程度 申し込み不要)
- *7月6日のみ開会式終了後(午前11時30分ごろ)から行います。
- 参加費：無料(要入館料)

ワークショップ

体験料無料(要入館料)

1 7月15日(月・祝) 土器の文様を描こう

午後2時から4時

弥生土器の文様をどのように描いたのか、体験して学びます。

- 場 所：当館1階ホール
- 定 員：なし(先着順)

2 8月24日(土) 土器でお米を炊こう

午前10時から12時

土器でお米を炊く体験を行います(池上曽根弥生学習館と共催)。

- 場 所：泉大津市立池上曽根弥生学習館
- 定 員：15組

*①②ともに代表者名・参加人数・連絡先を記載のうえ、info@yayoi-bunka.com までにお申し込みください。
*②は、大阪府教育委員会・泉大津市教育委員会・和泉市教育委員会とともに「泉州弥生の郷(さと)プロジェクト」の一環として実施します。

関連講演会

第1回 7月20日(土)「なにを知りたいのか」

A 三好 玄(当館 学芸総括)

「土器研究が解き明かす弥生社会像」

B 荒田 敬介氏(神戸市 学芸員・当館 客員学芸員)

「生駒山西麓産土器にかんする研究の歴史」

第2回 8月3日(土)「なぜ変わるのか」

A 桐井 理揮氏(京都府教育庁 副主査)

「もちはこぼれた生駒山西麓産土器—弥生時代終末期—」

B 小林 正史氏(金沢大学 客員教授)

「弥生時代から中世にかけての炊飯方法の変化」

第3回 8月17日(土)「なぜ動くのか」

A 西浦 照氏(奈良県立橿原考古学研究所 技師)

「もちはこぼれた生駒山西麓産土器—弥生時代後期—」

B 若林 邦彦氏(同志社大学 教授)

「生駒西麓型土器と近畿弥生中期社会」

第4回 8月31日(土)「だれが使ったのか」

A 相馬 勇介氏(堺市 学芸員)

「もちはこぼれた生駒山西麓産土器—弥生時代前・中期—」

B 庄田 慎矢氏(奈良文化財研究所 室長)

「土器調理の化学的痕跡からみる縄文—弥生変換」

時 間：午後1時30分から午後4時

場 所：当館1階ホール・サロン

参加費：無料(要入館料)

定 員：各回とも130名(当日先着順 開館時より整理券配付、開演30分前から開場・受付)

スケジュール：13:00 開場

13:30~14:20 発表A

14:30~15:20 発表B

15:30~16:00 当館館長 禰亙田佳男のコーディネイトで討論

開会式

7月6日(土) 午前11時から

会期初日に開会式(終了後に展示解説)を実施。

一般の方のご参加を歓迎します。

場 所：当館1階エントランスホール

参加費：無料(要入館料)

*各種イベントの文字通訳、場内誘導、車いす席の確保等について、サポートをご希望の方は、【開催日の3日前】までにお知らせ下さい。ご要望内容を検討のうえ、できる限りの対応を取らせていただきます。

弥生文化博物館・近つ飛鳥博物館

〈交換〉
講演会

講演会 in 弥生文化博物館

7月13日(土) 午後2時~3時30分

市川 創(近つ飛鳥博物館 学芸総括)

「百舌鳥・古市古墳群における近年の調査成果

—近つ博夏季特別展のみどころ—」

講演会 in 近つ飛鳥博物館

8月4日(日) 午後2時~3時

三好 玄(弥生文化博物館 学芸総括)

「近年の土器研究と弥生社会—弥生博夏季特別展のみどころ—」

ACCESS

電車でお越しの場合

■ JR阪和線「信太山」駅下車

西へ約600m

■ 南海本線「松ノ浜」駅下車

東へ約1,500m

【大阪方面からお越しの場合】

JR天王寺駅から和歌山方面行(阪和線)快速電車にご乗車になり、鳳(おおとり)駅で普通電車にお乗換えください。一部に、鳳駅まで快速、その後各駅にとまる「区間快速」もあります(くわしくは時刻表をご確認ください)。大阪駅からお越しの場合は、「関空・紀州路快速」をご利用になると便利です。鳳から3駅目が信太山(しのだやま)駅です。

車でお越しの場合

国道26号「池上町」交差点南西角
P普通車72台(無料)



卑弥呼と出会う博物館

大阪府立弥生文化博物館
Museum of Yayoi Culture

指定管理者：AKN共同事業体

594-0083 大阪府和泉市池上町四丁目8番27号 TEL 0725-46-2162

https://yayoi-bunka.jp/



大阪府立近つ飛鳥博物館
令和6年度 夏季特別展

5周年! すごいねん!!
百舌鳥・古市古墳群!!!

2024.7.6(土)▶9.8(日)